

愛犬・愛猫にマッサージをしていますか？ 体全体を優しくなでてあげましょう。さまざまな効果があります。実は、野生にいた頃もお互いかなめ合う「ソーシャルグルーミング」という形でマッサージを行っているのです。母親が子供を、あるいは大人同士でなめ合うことでコミュニケーションをしています。

しかし、全ての犬や猫がマッサージが好きなわけではありません。過去に嫌な経験をしていたり、突然、ある部分への接触を嫌がる場合には病気やケガをしていたりすることがあります。一方、初めから頭をなでられるのを極端に嫌がるような場合には、優し

あんしんペットライフ

46

ペットマッサージのすすめ

く近寄る▷触るときは話し掛けながら、そーっと触る▷少しずつ回数や時間を増やしていくーなどを心掛けましょう。

ご家族と動物が十分リラックスした状態で、まず背中を背骨に沿ってなでることから始め、問題なければ頭をなでてみます。猫であれば、あごの下や首の後ろをもむのが好きな子が多いです。頬や耳の下などは犬が好きな場所です。

脚は付け根から足先に向かってなでます。脚の先端を触られるのが苦手な子は無理し

ないように。可能であれば、胸とおなかをなでます。おなかには特にデリケートな部分なので優しく触りましょう。猫は苦手な子が多いです。犬は逆に喜ぶ子が多いでしょう。

ペットの全身をくまなくマッサージすることで皮膚の異常やしこりなどに気づきやすくなります。また、シニア期の犬や猫には体に良い刺激を与えることができますし、ご家族との良いコミュニケーションにもなります。ぜひ習慣にしてみてください。

(アニコム損保
獣医師 井上舞)